

6. 1 通研国際シンポジウム

第9回 RIEC スピントロニクス国際ワークショップ

The 9th RIEC International Workshop on Spintronics

開催日：平成24年5月31日（木曜日）～6月2日（土曜日）（3日間）

開催場所：東北大学電気通信研究所 ナノ・スピン実験施設

参加人数：113名

2012年5月31日、6月1-2日に、本学電気通信研究所が主催する標記国際ワークショップが附属ナノ・スピン実験施設において開催された[組織委員長：通研・大野英男教授]。参加者113名の内、国外からの参加者は33名を数えた。アメリカ、イギリス、オランダ、サウジアラビア、ドイツ、フランス、ポーランド、中国、韓国、日本の計10カ国から22名の研究者を招待講演者として迎えた。ポスターセッションでは、オランダ、ドイツ、日本から17件の一般講演があった。本ワークショップでは非磁性半導体、強磁性半導体、非磁性金属におけるスピンの関連した基礎物性から、それらを利用した素子特性など幅広い話題に関して活発に議論された。これらの発表・議論を通して、スピントロニクスの研究動向と将来の方向性が明らかとなり有意義なワークショップとなった。また、ポスター発表を含め多くの学生の参加もあり、学生の国際性を育む機会の提供という観点からも大きな成果を得ることができた。



第9回 RIEC スピントロニクス国際ワークショップ参加者集合写真